

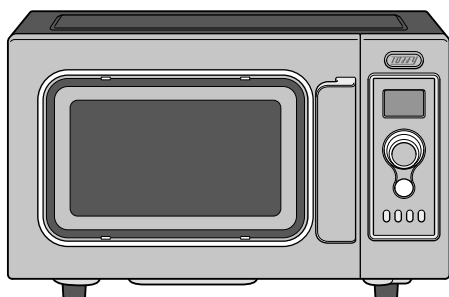
TOFFY オープンレンジ

品番：K-DR2

家庭用

もくじ

安全上のご注意	2
使用上のご注意	6
使える容器・使えない容器	7
各部の名称	9
ご使用の前に	11
使い方【電子レンジ】	14
使い方【オープン・発酵】	19
使い方【グリル】	23
使い方【クイックメニュー】	25
チャイルドロックの設定	27
ミュートの設定	28
お手入れのしかた	29
故障かなと思ったら	31
保証とアフターサービス	33
製品仕様	36
保証書	36



おすすめレシピは
ホームページまで！

ユーザーズガイド


重要な安全に関する説明が記載されています。本製品をお使いになる前に必ず本書を注意深くお読みいただき、正しくお使いください。
本書は読み終わったあと、今後の参照のため、大切に保管してください。


LADONNA


安全上のご注意

●必ずお守りください（安全にお使いいただくために）


本書では、お使いになる方や人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。


 **危険** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容を示しています。

 **警告** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。


 **注意** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

●次の絵文字で、お守りいただきたい内容を説明しています。


 してはいけない「禁止」内容です。

 必ず実行していただきたい「強制」内容です。


危険


 **自分で分解・修理・改造をしない。**
感電・けが・故障の原因となります。
修理はお買い上げの販売店、またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

分解
禁止

 **吸気口・排気口・穴などにピンや針金などの金属物や異物を入れない。**
感電・けが・故障の原因となります。
異物が入ったときは、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。


■電源について


警告

 **ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。**
感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。
火災や感電の原因となります。

電源コードや電源プラグが傷んでいるとき、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・火災の原因となります。

 **交流 100V・定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する。**
他の器具と併用するとコンセントが異常発熱して発火することがあります。

電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。
感電・ショート・発火の原因となります。

電源プラグにホコリが付着している場合はふき取る。
ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショートや火災の原因となります。



使用後、電源コードを本体に巻き付けない。

電源コードが破損し、火災や感電の原因となります。

電源コードは、本体の下を通したり、温度の高くなる部分に近づけたりしない。

電源コードの損傷により、感電や火災の原因となります。



お手入れ時や使用していないとき、保管時は、電源プラグをコンセントからはずす。

電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

電源プラグを抜くときは必ず電源プラグを持って引き抜く。
感電やショートの原因となります。

電源コードはすべてほどいて使用する。

電源コードを巻き付けたまま・束ねたまま使用すると、火災や感電の原因となります。

注意

■ 設置について



水のかかるところや蒸気の出る機器および火気の近くでは使用しない。

火災・感電・漏電の原因となります。

熱に弱い敷物の上などに置いて使用しない。

火災の原因となります。

燃えやすいもの、熱に弱いもの、スプレー缶などを近づけない。

火災・破損の原因となります。

吸気口や排気口はふさがない。

火災・故障の原因となります。



丈夫で安定した水平な場所に置く。

不安定な場所に置くと、落ちたり倒れたりして、故障けがの原因となります。

アースを確実に取り付ける。

故障や漏電したときに、感電の原因となります。

- ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線には絶対に接続しないでください。法令で禁止されています。

■ アースの接続について

● アース端子を使う場合

電源プラグを抜いた状態で接続してください。アース線をコンセントのアース端子につないでください。

● アース端子がない場合

アース工事（電気工事資格者による D 種接地工事）を行ってください。

工事はお買い上げの販売店またはお近くの電気工事店にご相談ください。

次の場合はアース工事（電気工事資格者による D 種接地工事）をするように法律で義務付けられています。

湿気が多い場所

飲食店の厨房、土間、コンクリート床、酒・しょう油などの醸造・貯蔵所など

水気のある場所（漏電遮断器の取り付けも義務付けられています）

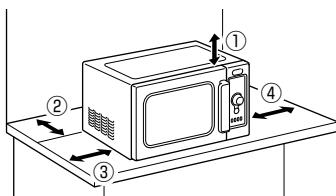
生鮮食品店の作業場など水の飛び散るところ、土間・地下室のように水滴が漏出したるり結露するところ

警告

安全上のご注意 (続き)

⚠
注意

- ❗ **本体上面、壁との間には下図の距離を確保し、戸棚の中には設置しない。**
本体が高温になり、火災・故障の原因となります。



- ① 上 15cm 以上
 - ② 後ろ背面の凸部から10cm 以上
 - ③ 側面 10cm 以上
 - ④ 側面 10cm 以上
- 前面および側面を含む2面以上を必ず開放すること。

■ 使用するとき

- ❌ **調理以外の目的には使用せず、食品・飲み物以外を加熱しない。**
食品または衣類の乾燥の用途には使用しないでください。また、食品以外のものの加熱はしないでください。火災・感電・けがの原因となります。

食品を加熱しすぎない。

加熱により、発火・発煙・やけどの原因となります。小さなものや水分が少ないもの、油分があるものなどは発火・発煙しやすいのでご注意ください。

電子レンジで飲み物を加熱しすぎない。

加熱後に突然沸騰して、飛び散ることがあり、やけどの原因となります。突沸は加熱後すぐに起こらず、衝撃を加えたり、少し時間が経過してから起こることがありますので、ご注意ください。

取り扱いに不慣れな人や子供だけで使わせたり、触れさせたりしない。

感電・やけど・けがの原因となります。

本体の上に、ものを置いたり、布などをかぶせたりしない。

置いたものが加熱し、変形・焦げ・発火・火災の原因となります。

- ❌ **ドアに乗ったり、ぶら下がったりしない。**
本体が変形したり、落下することがあり、故障・けがの原因となります。また、ドアが変形すると、電波もれの原因となります。

電子レンジでは生卵、ゆで卵、目玉焼きは加熱しない。

卵が破裂してやけどの原因となります。取り出した後にも、突然破裂することもあります。

庫内にものを放置しない。

調理する・しないに関わらず、庫内には保管目的でものを放置しないでください。けがや火災、故障の原因となります。

- ❗ **電子レンジでは瓶や密閉容器のふたは必ずはずしてから加熱する。**

ふたをして加熱すると、容器が破裂して、けが・やけどの原因となります。

ベビーフードやミルク、介護食などは、電子レンジ加熱後にかき混ぜる。

やけどの原因となります。かき混ぜて温度を均一化してください。

電子レンジで加熱の前には、殻や膜のある食材は大きく切れ目を入れる。

食材が破裂して、けが・やけどの原因となります。

⚠
警告

**異常・故障時には直ちに使用を中止する。**

火災・感電・発煙・けがの原因となります。すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にて修理を依頼してください。

異常・故障の例

- ・電源プラグやコードが異常に熱い。
- ・運転中にときどき電源が切れる。
- ・自動的に切れない。
- ・触れるとピリピリと電気を感じる。
- ・焦げ臭かったり、異音や振動がある。
- ・火花や煙が出る。
- ・ドアに破損やガタつき、変形がある。

**本製品は一般家庭用です。業務用として使用しない。**

火災・故障の原因となります。

電子レンジでは、付属の角皿、アルミホイル、金属容器などの金属製品は加熱しない。

火花が発生し、発火・発煙・故障の原因となります。

電子レンジでは何も入れずに加熱しない。

庫内が異常に加熱され、故障・やけどの原因となります。

ドアに物を挟んだまま使用しない。

火災・電波漏れの原因となります。

庫内が汚れたまま加熱しない。

発煙・発火の原因となります。

加熱後のドアや庫内に水をかけたり、急冷させない。

ドアや庫内が破損して、故障・けがの原因となります。

耐熱加工を施した紙類、プラスチック容器を電子レンジで加熱する際は、目を離さない。

発火の原因となります。

高温部分に触らない。

加熱中や加熱後しばらくは、庫内・排気口・角皿などは高温になり、やけどの原因となります。

**付属の角皿は本製品以外に使用しない。**

変形・破損の原因となります。

庫内で食材が燃えたり、煙が出たらドアを開けない。

食材が庫内で発火・発煙した場合は、すぐに STOP ボタンを押して加熱を中止し、電源プラグを抜き、**ドアを開けずに**鎮火するのを待ってください。このとき、必ず周囲にある燃えやすいものを遠ざけてください。万が一、鎮火しない場合は水や消火器で消火してください。

本体、ヒーターやガラス窓に衝撃を加えない。

破損してけがや故障の原因となります。

外部タイマーや個別の遠隔操作システムと一緒に使用しない。

火災、やけどの原因となります。

**食材から脱酸素剤などの鮮度保持剤は取り出す。**

発煙・発火の原因となります。

加熱後の熱い容器、蒸気、飛沫に気をつける。

容器が持てないほど熱かったり、ふたやラップをはずすときに内部の高温の蒸気が一気にでることがあり、やけどの危険があります。

安全上のご注意 (続き)



加熱後にドアを開けるときは、蒸気に気をつける。
やけどの原因となります。

使用上のご注意







- 本製品は一般家庭用です。その他の用途ではお使いにならないでください。
- テレビやラジオ、アンテナ線などから 4m 以上離してください。
画像や音声などが乱れることがあります。
- 壁や家具の近くで使用しないでください。
蒸気や熱で壁や家具が変形・変色したり、火災の原因となります。
- 不安定な場所や熱に弱い敷物の上で使用しないでください。
けがや火災の原因となります。
- 電子レンジ加熱中は無線 LAN 機器などの電波を発する電子機器と干渉することがあります。
通信切断や通信性能低下が起きることがあります。
各電子機器の取扱説明書をお読みいただき、正しくご使用ください。
- 食品以外を加熱しないでください。
- 使用中は本体から離れないでください。
調理物が発火して、火災の原因となります。
- ドアを開けるときは、蒸気に気をつけてください。
蒸気でやけどすることがあります。
- グリルでは、バター・マーガリンやジャムなどを塗った食品を必要以上に焼かないでください。
焼きすぎると、発火して火災の原因となります。
- グリルで使用するときは、以下の物を入れて使用しないでください。
 - ・硫酸紙やクッキングシート
 - ・紙製焼き型発火して火災の原因となります。
- 庫内で食材が燃えたり、煙が出たらドアを開けないでください。
食材が庫内で発火・発煙した場合は、すぐに STOP ボタンを押して加熱を中止し、電源プラグを抜き、ドアを開けずに鎮火するのを待ってください。このとき、必ず周囲にある燃えやすいものを遠ざけてください。万が一、鎮火しない場合は水や消火器で消火してください。
- ビン・缶詰などは直接加熱しないでください。
破裂してけがややけどの原因となります。缶詰は金属のため、電子レンジ機能では加熱できません。
- 調理くずがたまらないように、こまめにお手入れをしてください。
火災の原因となります。
- 必要以上に加熱しないでください。
火災の原因となります。
- 庫内には調理目的以外のものを入れたり、保管したりしないでください。

使える容器・使えない容器



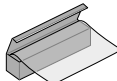
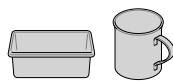
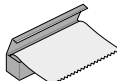


⚠ 注意

加熱する前にお使いになる容器を確認してください。間違えると発煙・発火の恐れがあります。ご利用の容器の注意表記に従ってお使いください。ここに記載のない容器の使い方については、販売メーカーまたは容器の製造メーカーにお問い合わせください。

耐熱加工を施した紙類、プラスチック容器を電子レンジで加熱する際は、目を離さないでください。

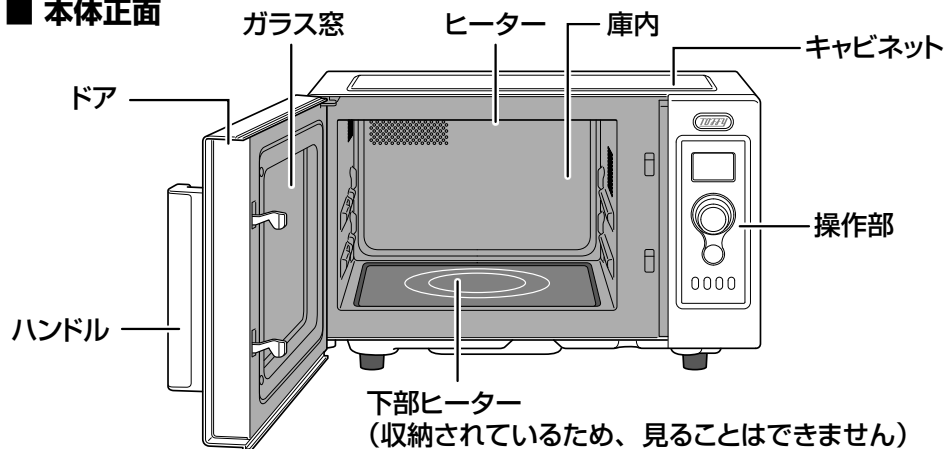
容器の種類		電子レンジ	オープン（発酵）/ グリル
付属の角皿		✗ 使えません	○ 使えます
ガラス	耐熱性があるもの 	○ 使えます ・耐熱性があるガラスでも、急熱・急冷すると割れることがあります。	
	耐熱性がないもの 	✗ 使えません ・カットガラスや強化ガラスなどは使えません。 ・ガラスの厚みの変化が大きなもの、ひずみのあるものも使えません。	
陶磁器	耐熱性があるもの 	○ 使えます ・ただし、急熱・急冷すると割れることがあります。 ・色絵やひび、金・銀模様のある器は傷んだり、火花が出たりすることがあるので、使えません。 ・電波で容器が熱くなるものがあります。やけどに注意してください。	○ 使えます ・ただし、急熱・急冷すると割れることがあります。
	耐熱性がないもの 		✗ 使えません
シリコン容器		○ 使えます ・電子レンジで加熱が可能なものをご確認ください。	△ 使えます ・オープンのみ使用できます。グリルでは使えません。オープン使用時は、角皿の上に置き、容器の表記に従って使用してください。

使える容器・使えない容器 (続き)

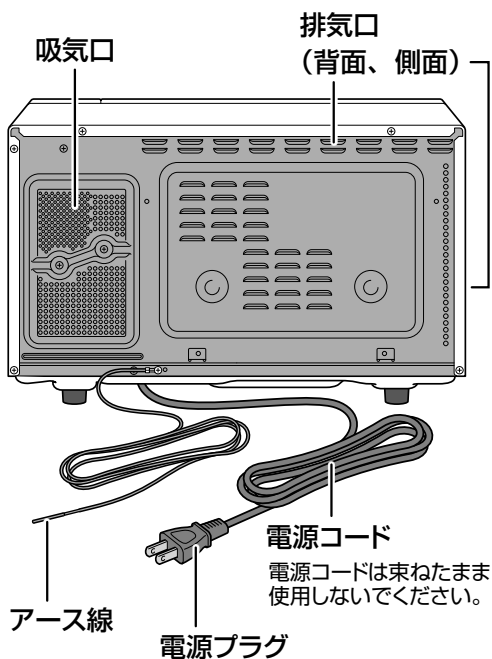
容器の種類		電子レンジ	オープン（発酵） / グリル
プラスチック	耐熱性があるもの (耐熱温度 140℃以上) 	○ 使えます ・電子レンジで加熱が可能なものをご使用ください。 ・ふたなどで密閉した容器は使えません。	✕ 使えません
	耐熱性がないもの (耐熱温度 140℃未満) 	✕ 使えません ・ポリエチレン、スチロール、フェノール、メラミン、ユリア樹脂などは使えません。	
	ラップ (耐熱温度 140℃以上) 	○ 使えます ・ただし、砂糖や油分が多い料理は、高温になり、変形したり、溶けたりするため使えません。	✕ 使えません
金属	ホーロー、ステンレス、アルミなどの金属容器、金串、金網などの金属 	✕ 使えません	○ 使えます ・ふっ素樹脂加工が施されたものをオープンで使用する時は、角皿の上に置いて使用してください。
	アルミホイル 	✕ 使えません	○ 使えます ・ふっ素樹脂加工が施されたものをオープンで使用する時は、角皿の上に置いて使用してください。
漆器		✕ 使えません ・塗りがはがれたり、ひび割れたり、燃えたりします。	
木・竹製品		✕ 使えません ・加熱しすぎると割れたり、燃えたりします。 ・釘や針金など金属を使用しているものは使えません。	✕ 使えません
紙製品 クッキングペーパー クッキングシート		○ 使えます ・耐熱加工を施した紙、オープンシート・クッキングシート、ケーキ用硫酸紙などは表記された耐熱温度に従って使うことができます。	△ オープンは使えますが、グリルは使えません。 ・耐熱加工を施した紙、オープンシート・クッキングシート、ケーキ用硫酸紙などは、オープンでのみ使用できます。オープン使用時は、角皿の上に置き、容器の表記に従って使用してください。

各部の名称

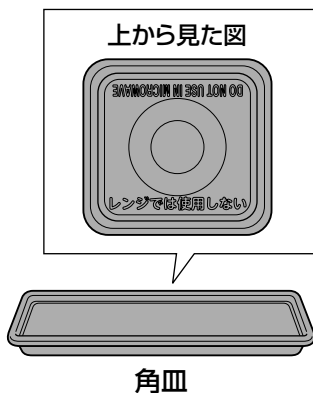
■ 本体正面



■ 本体背面

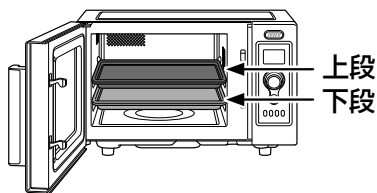


■ 付属品



角皿の取り付け位置について

角皿の取り付け位置は2か所あります。オープンやグリル加熱を行う際は、ヒーターとの距離や食材の大きさによって、セットする段を選んでください。



各部の名称 (続き)

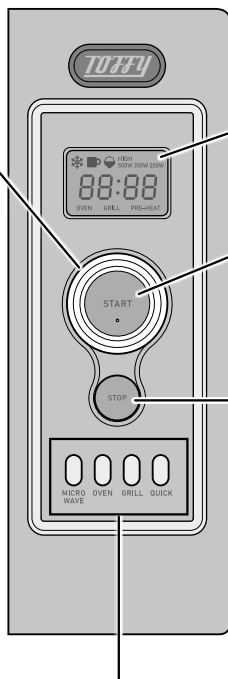
■ 操作部

設定調節ダイヤル

- ダイヤルを回して時間や温度、数量などを設定します。

ショートカット機能について

ディスプレイに「0」が表示されている時にダイヤルを回すと電子レンジの加熱出力「HIGH」による温めが簡単に行えます。



ディスプレイ

- 加熱時間や加熱温度、メニューなどが表示されます。

START ボタン





- 加熱を開始します。
- 各種設定の決定に使用します。

STOP ボタン

- 加熱を途中で停止します。
- 設定の取り消しに使用します。
- チャイルドロックやミュート機能の設定に使用します。(27 ページ参照)

メニューボタン

電子レンジ、オーブン、グリル、クイックメニューから加熱モードを選べます。

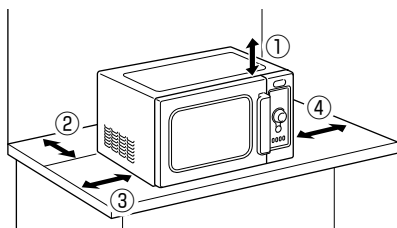
ボタン名	機能
 MICROWAVE ボタン	電子レンジで加熱します。ボタンを押すごとに HIGH (詳細は「使い方・電子レンジ」14 ページ参照)、500W、350W、200W の順に加熱出力を切り替えることができます。選択した加熱出力はディスプレイに表示されます。
 OVEN ボタン	オーブンで加熱します。ボタンを押すごとに予熱あり、予熱なしを切り替えることができます。予熱ありの場合はディスプレイに [PRE-HEAT] が表示されます。
 GRILL ボタン	グリルで加熱します。
 QUICK ボタン	解凍、ドリンク、ご飯あたための専用加熱モードを選択します。どれも電子レンジで加熱する専用モードです。 ❄️: 解凍 🍷: ドリンク 🍚: ご飯

ご使用前に

アース線は必ず取り付けて使用してください。3 ページの「設置について」も併せてお読みください。

本体の設置とアース線の接続

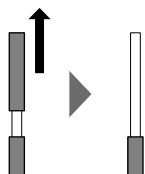
1 本体を適切な場所に設置する。



- ① 上 15cm 以上
- ② 後ろ背面の凸部から10cm 以上
- ③ 側面 10cm 以上
- ④ 側面 10cm 以上

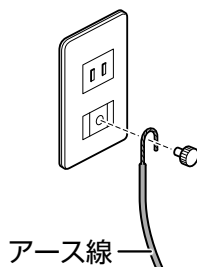
前面および側面を含む2面以上を必ず開放すること。

2 アース線の被覆を引き抜く。



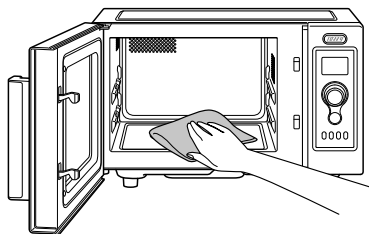
3 アース線をコンセントのアース端子に取り付ける。

- アース線をネジに巻きつけるようにして取り付けます。
- アース端子がない場合はアース工事（電気工事資格者によるD種接地工事）を行ってください。工事はお買い上げの販売店またはお近くの電気工事店にご相談ください。

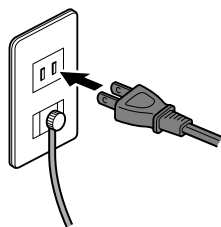


使用前の準備

1 本体と付属の角皿をお手入れする。 「お手入れの仕方」（29 ページ参照）を参考に、本体と角皿をきれいにしてください。



2 電源プラグをコンセントに差し込む。



ご使用前に (続き)

グリル・オーブンの空焼き 《初めての使用時》

以下の手順でグリル・オーブンの空焼きをします。

- 初めて使用するときは、においや煙が若干出ることがありますが、故障ではありません。
- 金属音がすることがありますが、これはヒーターの膨張によるもので、故障ではありません。

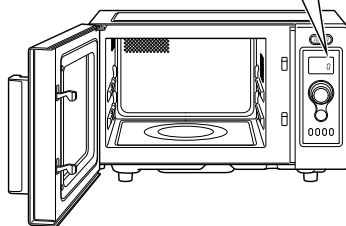
1 ドアを開ける。

ドアを開けると待機状態が解除され、ディスプレイに [0] と表示されます。



2 ドアを閉める。

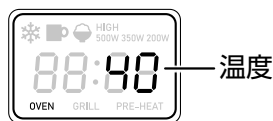
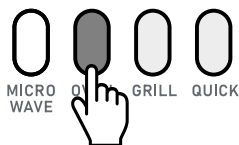
- 食品は入れずにドアを閉めます。



3 OVENボタンを1回押す。

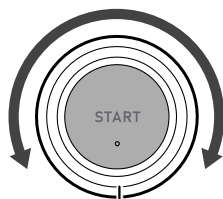
ディスプレイに [OVEN] と表示されます。初期温度は 40°C が設定されています。

- 操作を取り消すときは STOP ボタンを押してください。
- 1 分間何も操作をしなかった場合も、操作は取り消されます。



4 設定調節ダイヤルで加熱温度を200°Cに設定する。

ダイヤルを回して温度を設定します。

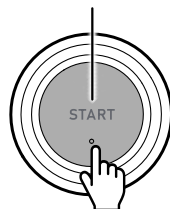


設定調節ダイヤル

5 STARTボタンを押して、加熱温度を決定する。

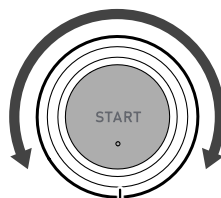
ディスプレイに [00:00] が表示されます。

START ボタン



6 設定調節ダイヤルで加熱時間を20分に設定する。

ダイヤルを回して時間を設定します。



設定調節ダイヤル

7 STARTボタンを押して、加熱を開始する。

空焼きが開始されます。

ディスプレイに設定した残り時間が表示されます。

- 加熱を一時停止したい場合はドアを開けます。
- 再開する場合は、ドアを閉めてから START ボタンを押します。
- STOP ボタンを押すと、加熱を終了し、動作をキャンセルします。
- 加熱中に START ボタンを押すと、30 秒加熱時間が追加されます。

8 ブザーが鳴り、加熱が終了する。

ディスプレイに [00:00] が表示され、点滅します。

- ドアを開けると、ディスプレイの表示が [0] に変わります。
- 加熱終了後にドアを開けずに放置すると、2 分おきに 3 回ブザーが鳴ります。



注意 庫内やドアが大変熱くなっている場合があります。やけどにご注意ください。

使い方【電子レンジ】

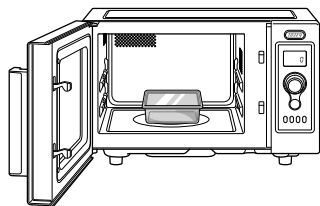
⚠ 注意

- 調理以外の用途にはお使いになれません。食材以外の加熱はしないでください。
食品や衣類の乾燥、カイロ、スリッパ、スポンジ、ぬれふきんなどの加熱は、火災や発火・けが・故障の原因となります。
- 加熱前には必ず電子レンジ調理が可能な容器を使っているかを確認してください。(7 ページ参照)
- 生卵、ゆで卵、目玉焼きは加熱しないでください。加熱中に破裂する恐れがあります。
- 殻や膜のある食材を加熱する場合は、大きく切れ目を入れてから加熱してください。
- 庫内が汚れている場合は、必ず掃除してからご利用ください。

1 食品を庫内中央に置き、 ドアを閉める。

ドアを開けると待機状態が解除され、ディスプレイに「0」と表示されます。

- ドアを閉めた後、何も操作をしないと2分後に待機状態になります。



2 MICROWAVEボタンを押し、 加熱出力を選ぶ。

MICROWAVE ボタンを押すとディスプレイに加熱出力が表示されます。ボタンを押すごとに加熱出力が切り替わります。

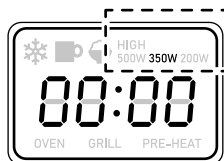
- それぞれの加熱出力は、電源周波数によって次のようになります。

ディスプレイの加熱出力	実際の加熱出力	
	50Hz	60Hz
HIGH	500W	650W
500W	500W	500W
350W	350W	350W
200W	200W	200W



加熱出力

▶ HIGH ▶ 500W ▶ 350W ▶ 200W ◀



電子レンジ
出力表示

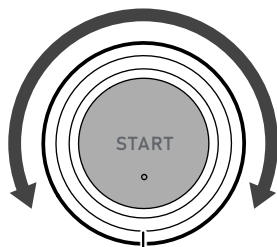
電源周波数はお使いの地域ごとに異なります。詳しくはご利用の電力会社までお問い合わせください。

- 操作を取り消すときは STOP ボタンを押してください。
- 2分間何も操作をしなかった場合も、操作は取り消されます。

3 設定調節ダイヤルを回して加熱時間を設定する。

- 加熱出力HIGHと500Wは最長 15分まで、350Wと200Wは最長 90分まで以下のように加熱時間を設定できます。

0～1分	5秒単位
1～5分	10秒単位
5～10分	30秒単位
10～30分	1分単位
30～90分	5分単位

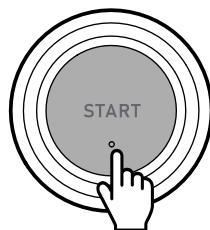
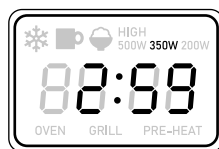


設定調節ダイヤル

4 STARTボタンを押して、加熱を開始する。

ディスプレイに残り時間が表示されます。

- 加熱を一時停止したい場合はドアを開けます。
- 再開する場合は、ドアを閉めてから START ボタンを押します。
- STOP ボタンを押すと、加熱を終了し、動作をキャンセルします。
- 加熱中に START ボタンを押すと、30秒加熱時間が追加されます。



5 ブザーが鳴り、加熱が終了する。

ディスプレイに [00:00] が表示され、点滅します。

- ドアを開けて食品を取り出します。ドアを開けると、ディスプレイの表示が [0] に変わります。
- 加熱終了後にドアを開けずに放置すると、2分おきに3回ブザーが鳴ります。



注意

- 庫内やドア、容器、食材が大変熱くなっている場合があります。やけにご注意ください。
- ドリンクなど液体物を加熱した後は、必ずよくかき混ぜてください。

使い方【電子レンジ】（続き）

電子レンジのショートカット機能

設定調節ダイヤルのショートカット機能を使うことで、加熱出力 [HIGH] による温めが素早く、簡単に行えます。

1 食品を庫内中央に置き、ドアを閉める。

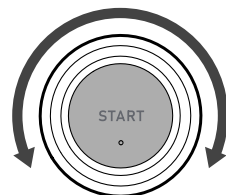
ドアを開けると待機状態が解除され、ディスプレイに [0] と表示されます。

- ドアを閉めた後、何も操作をしないと 2 分後に待機状態になります。



2 設定調節ダイヤルを回して加熱時間を設定する。

ダイヤルを回して時間を設定します。加熱出力は自動で「HIGH」に設定されます。加熱時間は最長 15 分まで設定可能です。



3 STARTボタンを押して、加熱を開始する。

ダイヤルを回さずにスタートを直接押すと、HIGH で 30 秒動作します。

電子レンジの加熱目安

加熱出力「HIGH」・50Hz 地域の場合（500W）での目安です。
60Hz 地域（650W）にお住まいの場合は、加熱時間を約 0.8 倍にして設定してください。

- 特別の記載がない場合は、常温からの温め目安です。
- お住まいの地域の電源周波数がよくわからない場合は、ご利用の電力会社にお問い合わせください。



注意

- レトルトパウチ食品や缶詰などは、中身を必ず電子レンジ対応容器に移してから加熱してください。
食材が破裂して、けが・やけどの原因となります。
- 食品は加熱しすぎないように注意してください。
発煙・火災の原因となります。
- 飲み物や油脂の多い製品は、加熱しすぎないでください。
突沸してやけどすることがあります。突沸は加熱後すぐに起こらず、衝撃を加えたり、少し時間が経過してから起こることがありますので、ご注意ください。
- 市販の冷凍食品や加工品は、パッケージの記載内容を優先して、様子を見ながら加熱してください。
食材が破裂して、けが・やけどの原因となります。

食品	分量	ラップ	加熱時間	メモ
みそ汁	1 杯 (150g)	する	約 1 分 30 秒	加熱する前後によくかき混ぜてください。
ハンバーグ	1 個 (100g)	—	約 1 分 10 秒	ソースが付いていると、焦げやすいので、様子を見ながら加熱してください。
天ぷら、フライ	1 人前 (200g)	—	約 1 分 40 秒	キッチンペーパーを敷いた上に並べて加熱してください。イカが含まれる場合は、破裂しやすいので、大きく切り込みを入れて、様子を見ながら加熱してください。
煮物	1 人前 (200g)	—	約 2 分	煮魚などは弾ける場合があるので、様子を見ながら加熱してください。
カレー、シチュー	1 人前 (200g)	—	約 2 分	加熱する前後によくかき混ぜてください。
中華まん	1 個 (110g)	する	約 1 分	水を軽くふりかけ、ラップをゆったりと包んで加熱します。底面に紙が付いている場合は取り除いてください。
焼き鳥	6 本 (150g)	—	約 1 分 20 秒	

使い方【電子レンジ】 (続き)

食品	分量	ラップ	加熱時間	メモ
お弁当	1人前(500g)	—	約1分40秒	しょう油入れやドレッシング、アルミのカップなどは取り除いてください。内容物によって時間は増減しますので、様子を見ながら加熱してください。
ミックスベジタブル (冷凍)	100g	する	約2分40秒	水を軽くふりかけてから加熱してください。加熱後はよくかき混ぜてください。
チャーハン、ピラフ (冷凍)	1人前(250g)	する	約5分	
じゃがいも	1個(150g)	する	約4分30秒	加熱しすぎにはご注意ください。発火や発煙の恐れがあります。
にんじん	100g	する	約3分	加熱しすぎにはご注意ください。発火や発煙の恐れがあります。
ほうれんそう	100g	する	約2分	加熱後に水にさらして、あくを取ってください。
ブロッコリー	100g	する	約2分30秒	加熱後にえぐみが強い場合は、水にさらして、あくを取ってください。

使い方【オープン・発酵】

- 市販の冷凍食品を調理するときは、パッケージに記載されている、調理方法・注意などをよく読んでご使用ください。また、焼き具合を確認しながら調理時間を調節してください。
- 調理中は目を離さず、焼き加減を確認するようにしてください。
- 庫内に入れる容器はオープンなどでも使える耐熱容器であることを確認してください。
- 必要以上に加熱しないでください。火災の原因となります。
- 使用中や使用後しばらくは、本体の金属部、付属品、ヒーターやガラス窓などの高温部に触ったり、背面・側面の排気口や通風口に手や顔を近づけたりしないでください。やけどの原因となります。
- 紙やシリコンなどの金属製以外の型や、ふっ素樹脂加工の型は、庫内に直接置かず、付属の角皿をセットして、その上において加熱してください。

⚠ 注意

予熱無し・発酵の場合

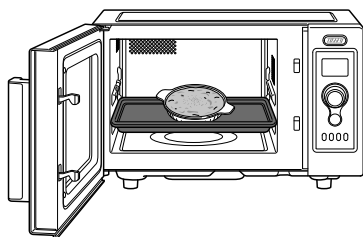
最初に食品を庫内にセットしてから調理を開始します。

パン生地の発酵などにも使用いただけます。

1 食品を庫内中央に置き、ドアを閉める。

ドアを開けると待機状態が解除され、ディスプレイに「0」と表示されます。

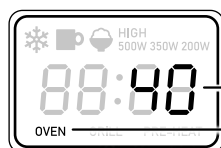
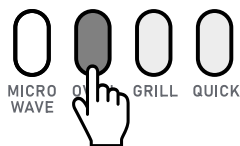
- ドアを閉めた後、何も操作をしないと2分後に待機状態になります。



2 OVENボタンを1回押す。

ディスプレイに「OVEN」と表示されます。初期温度は40℃が設定されています。

- 操作を取り消すときはSTOPボタンを押してください。
- 2分間何も操作をしなかった場合も、操作は取り消されます。



温度表示

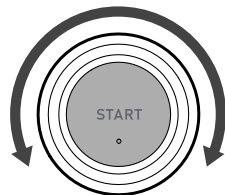
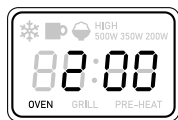
オープン表示

使い方【オーブン・発酵】（続き）

3 設定調節ダイヤルで加熱温度を設定し、STARTボタンを押して決定する。

ダイヤルを回して温度を設定します。

- 40℃（発酵専用）、100～200℃（10℃単位）で設定できます。

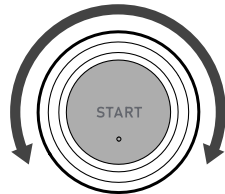


4 設定調節ダイヤルで加熱時間を設定する。

ダイヤルを回して時間を設定します。

- 加熱時間は最長 90 分まで以下のように設定できます。

0～10分	30秒単位
10～30分	1分単位
30～90分	5分単位



5 STARTボタンを押して、加熱を開始する。

ディスプレイに残り時間が表示されます。

- 加熱を一時停止したい場合はドアを開けます。
- 再開する場合は、ドアを閉めてから START ボタンを押します。
- STOP ボタンを押すと、加熱を終了し、動作をキャンセルします。
- 加熱中に START ボタンを押すと、30 秒加熱時間が追加されます。
- 加熱中、設定した温度になっていない場合、表示されている残り時間の一つの数字が順番に点滅します。点滅が終わり、数字がすべて点灯している状態になると、設定温度に到達しています。



6 ブザーが鳴ったら加熱終了です。

ディスプレイに [00:00] が表示され、点滅します。

- ドアを開けて食品を取り出します。ドアを開けると、ディスプレイの表示が [0] に変わります。
- 加熱終了後にドアを開けずに放置すると、2 分おきに 3 回ブザーが鳴ります。



注意

庫内やドア、容器、食材が大変熱くなっている場合があります。やけどにご注意ください。

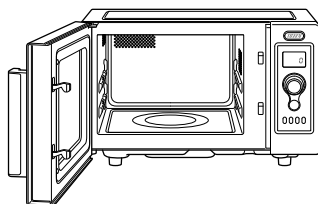
予熱有りの場合

予熱をして庫内温度を上げてから食品をセットし、調理を開始します。

1 ドアを開閉し、電源を入れる。

ドアを開けると待機状態が解除され、ディスプレイに [0] と表示されます。

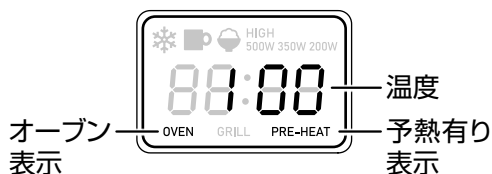
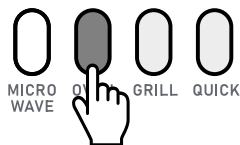
- ドアを閉めた後、何も操作をしないと2分後に待機状態になります。



2 OVENボタンを2回押す。

ディスプレイに [PRE-HEAT] と表示されます。初期温度は100℃が設定されています。

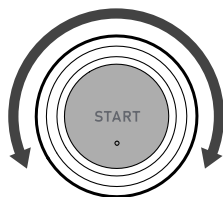
- 操作を取り消すときは STOP ボタンを押してください。
- 2分間何も操作をしなかった場合も、操作は取り消されます。



3 設定調節ダイヤルで加熱温度を設定し、STARTボタンを押して決定する。

ダイヤルを回して温度を設定します。

- 100～200℃まで10℃単位で設定できます。

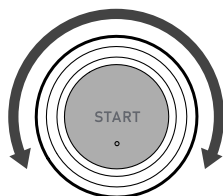


4 設定調節ダイヤルで加熱時間を設定する。

ダイヤルを回して時間を設定します。

- 加熱時間は最長90分まで以下のように設定できます。

0～10分	30秒単位
10～30分	1分単位
30～90分	5分単位



使い方【オーブン・発酵】（続き）

5 STARTボタンを押して、予熱を開始する。

予熱中はディスプレイに設定した温度が表示され、数字の一つ一つが順番に点滅します。

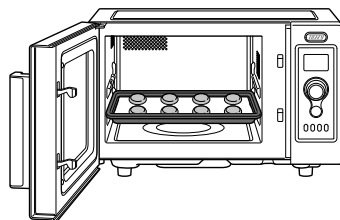
予熱が完了するとブザーが2度鳴って、設定した温度表示すべてが点滅します。



6 ドアを開け食品を載せた角皿を庫内にセットして、ドアを閉める。

ドアを開けると設定した時間が表示されます。

- ドアを開けないと予熱状態が50分続きます。



7 再度STARTボタンを押して、加熱を開始する。

ディスプレイに残り時間が表示されます。

- 加熱を一時停止したい場合はドアを開けます。
- 再開する場合は、ドアを閉めてからSTARTボタンを押します。
- STOPボタンを押すと、加熱を終了し、動作をキャンセルします。
- 加熱中にSTARTボタンを押すと、30秒加熱時間が追加されます。

8 ブザーが鳴ったら加熱終了です。

ディスプレイに[00:00]が表示され、点滅します。

- ドアを開けて食品を取り出します。ドアを開けると、ディスプレイの表示が[0]に変わります。
- 加熱終了後にドアを開けずに放置すると、2分おきに3回ブザーが鳴ります。



注意

庫内やドア、容器、食材が大変熱くなっている場合があります。やけどにご注意ください。

使い方【グリル】

⚠ 注意

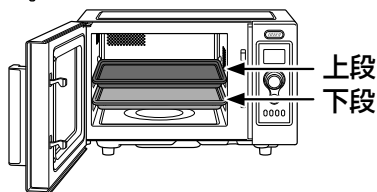
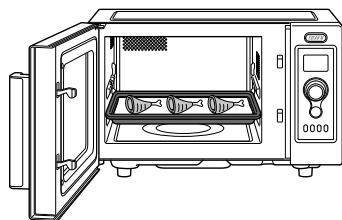
- グリル使用時は付属の角皿をご利用ください。
- バター・マーガリンやジャムなどを塗った食品を必要以上に焼かないでください。
焼きすぎると、発火して火災の原因となります。
- 調理中は目を離さず、焼き加減を確認するようにしてください。
- 庫内に入れる容器はグリルなどでも使える耐熱容器であることを確認してください。(7 ページ参照)
- 必要以上に加熱しないでください。
火災の原因となります。
- 使用中や使用後しばらくは、本体の金属部、付属品、ヒーターやガラス窓などの高温部に触ったり、背面・側面の排気口や通風口に手や顔を近づけたりしないでください。
やけどの原因となります。

上部ヒーターのみで焼き上げます。火の通りやすいものや焦げ目を付ける際に使用してください。温度は設定できませんので、焼き加減を確認しながら時間を調節してください。食品の裏面も焼きたい場合は、途中でひっくり返してください。

1 食品を載せた角皿を庫内にセットして、ドアを閉める。

ドアを開けると待機状態が解除され、ディスプレイに [0] と表示されます。

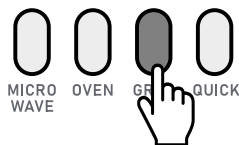
- ドアを閉めた後、何も操作をしないと2分後に待機状態になります。
- 大きな食材を焼く場合等は、上部ヒーターから離すために、角皿は下段にセットしてください。



2 GRILLボタンを押す。

ディスプレイに [GRILL] と表示されます。

- 操作を取り消すときは STOP ボタンを押してください。
- 2分間何も操作をしなかった場合も、操作は取り消されます。



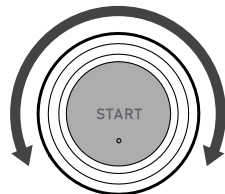
使い方【グリル】（続き）

3 設定調節ダイヤルで加熱時間を設定する。

ダイヤルを回して時間を設定します。

- 加熱時間は最長 30 分まで以下のように設定できます。

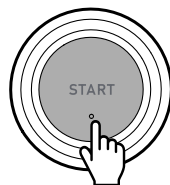
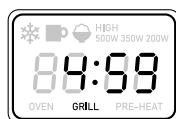
0～1分	5秒単位
1～5分	10秒単位
5～10分	30秒単位
10～30分	1分単位



4 STARTボタンを押して、加熱を開始する。

ディスプレイに残り時間が表示されます。

- 加熱を一時停止したい場合はドアを開けます。
- 再開する場合は、ドアを閉めてから START ボタンを押します。
- STOP ボタンを押すと、加熱を終了し、動作をキャンセルします。
- 加熱中に START ボタンを押すと、30 秒加熱時間が追加されます。



5 ブザーが鳴ったら加熱終了です。

ディスプレイに [00:00] が表示され、点滅します。

- ドアを開けて食品を取り出します。ドアを開けると、ディスプレイの表示が [0] に変わります。
- 加熱終了後にドアを開けずに放置すると、2 分おきに 3 回ブザーが鳴ります。



注意

庫内やドア、容器、食材が大変熱くなっている場合があります。やけどにご注意ください。

使い方【クイックメニュー】



注意

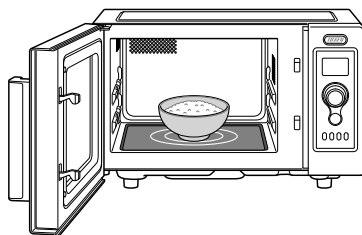
- 電子レンジ調理が可能な容器のみを使用し、必ずふたを取ってから加熱してください。(7 ページ参照)
- 庫内が汚れている場合は、必ず掃除してからご利用ください。

電子レンジ機能を使って、目的にあった加熱を行います。

1 食品を庫内中央に置き、ドアを閉める。

ドアを開けると待機状態が解除され、ディスプレイに [0] と表示されます。

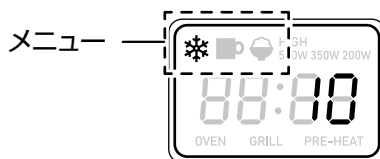
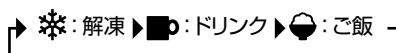
- ドアを閉めた後、何も操作をしないと 2 分後に待機状態になります。



2 QUICK ボタンを押し、メニューを選ぶ。

QUICK ボタンを押すとディスプレイに * (解凍) のアイコンが表示されます。ボタンを押すごとにメニューが切り替わります。

- 操作を取り消すときは STOP ボタンを押してください。
- 2 分間何も操作をしなかった場合も、操作は取り消されます。

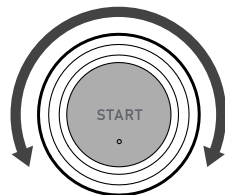


3 設定調節ダイヤルを回して、重量や杯数を設定する。

* : 解凍の場合

加熱する食品の重量 (g) を設定します。

- ダイヤルを回すごとに、10g ずつ増減します。100 ~ 300g まで設定できます。



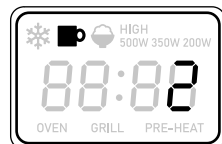
お願い 解凍の重量は目安です。加熱するものの形状や冷凍状況により、解凍が不十分だったり、加熱しすぎる場合があります。加熱具合を見ながら、適切な時間に調整してください。

使い方【クイックメニュー】（続き）

☑️：ドリンクの場合

加熱するカップの数（杯）を設定します。

- ダイヤルを回すごとに、1杯ずつ増減します。最大2杯まで設定できます。
- 1杯=180mLと計算して加熱時間が自動的に設定されます。



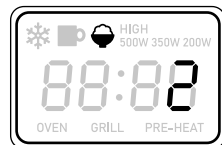
⚠️ 注意

- 水、コーヒー、紅茶などのお茶類、牛乳、日本酒などが対象です。飲用に適さないもの、油分の強いもの、過度にアルコール度数が強いものなどは温めないでください。
- 必ず1杯180mLの容量を守って加熱してください。温度センサーなどは搭載されていないため、少ない容量で加熱すると、加熱しすぎによりやけどする恐れがあります。

☑️：ご飯の場合

加熱するご飯茶碗の数（杯）を設定します。

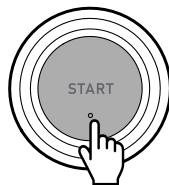
- ダイヤルを回すごとに、1杯ずつ増減します。最大2杯まで設定できます。
- 1杯=150gと計算して加熱時間が自動的に設定されます。



4 STARTボタンを押して、加熱を開始する。

ディスプレイに残り時間が表示されます。

- 加熱を一時停止したい場合はドアを開けます。
- 再開する場合は、ドアを閉めてからSTARTボタンを押します。
- STOPボタンを押すと、加熱を終了し、動作をキャンセルします。
- 加熱中にSTARTボタンを押すと、30秒加熱時間が追加されます。



5 ブザーが鳴ったら加熱終了です。

ディスプレイに [00:00] が表示され、点滅します。

- ドアを開けて食品を取り出します。ドアを開けると、ディスプレイの表示が[0]に変わります。
- 加熱終了後にドアを開けずに放置すると、2分おきに3回ブザーが鳴ります。

⚠️ 注意

- 庫内やドア、容器、食材が大変熱くなっている場合があります。やけどにご注意ください。
- ドリンクなど液体物を加熱した後は、必ずよくかき混ぜてください。

チャイルドロックの設定

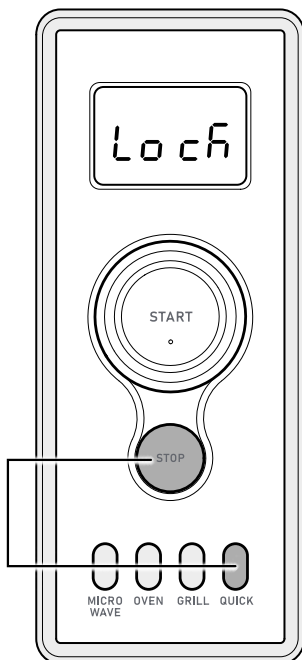
チャイルドロックを設定すると、各種ボタンや設定調節ダイヤルの操作を受け付けなくなります。

ロックの方法

ドアが閉まっている状態で、STOP ボタンを押しながら、続いてQUICK ボタンを押し、どちらのボタンも3秒間押し続ける。

- ロックがかかるとディスプレイに [Lock] が表示されます。
- チャイルドロック中に各種ボタンを押すと、ディスプレイに [Lock] と表示されます。

STOP を押しながら
QUICK を押す



ロックの解除方法

ドアが閉まっている状態で、STOP ボタンを押しながら、続いてQUICK ボタンを押し、どちらのボタンも3秒間押し続ける。

- ロックが解除されると [Lock] 表示が消えます。



注意 電源プラグを抜き差ししても、チャイルドロックは解除されません。

ミュートの設定

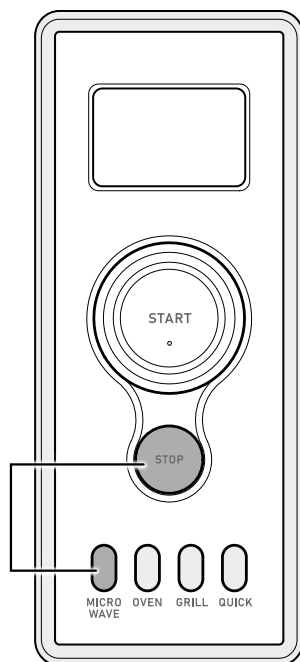
ミュートを設定すると、操作音を出さないようにできます。

ミュートの方法

ドアが閉まっている状態で、STOP ボタンを押しながら、続いて MICROWAVE ボタンを押し、どちらのボタンも3秒間押し続ける。

- ミュート状態になると、ディスプレイに OFF と表示され、すぐに表示が消えます。その後、全ての動作音が鳴らなくなります。

STOP を押しながら
MICROWAVE を押す



ミュートの解除方法

ドアが閉まっている状態で、STOP ボタンを押しながら、続いて MICROWAVE ボタンを押し、どちらのボタンも3秒間押し続ける。

- ミュートが解除されると、ブザーが鳴りながら、ディスプレイに ON と表示され、すぐに表示が消えます。その後、全ての動作音が鳴るようになります。

⚠ 注意 電源プラグを抜き差ししても、ミュートは解除されません。

お手入れのしかた

警告

- 本体のお手入れは、電源プラグを抜き、本体が冷めてから行ってください。感電・けが・やけどの原因となります。
- めれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 直接水をかけたり、水に沈めたりしないでください。故障・やけど・火災の原因となります。
- 庫内に付着した油や食品カス、水分を残したまま加熱しないでください。電波が汚れた部分に集中して、火花の発生・発煙・発火などの恐れがあります。また、さびの原因となります。付着した場合は、本体が冷めてから必ずその都度拭き取ってください。

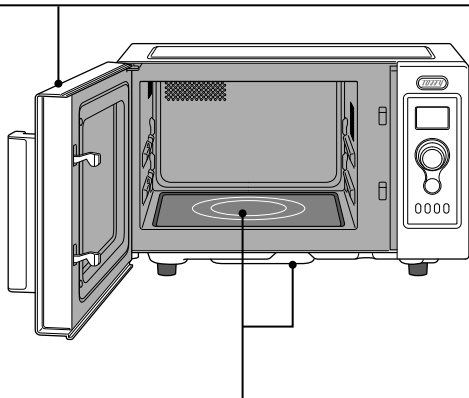
注意

- 本製品のお手入れに次のものは使わないでください。損傷、変色、変形、発煙、発火、さびなどの原因となります。また汚れが落ちにくくなります。
 - ・ベンジン、シンナー
 - ・オープンクリーナー、粉末クレンザー、漂白剤
 - ・住宅家具用洗剤（アルカリ・酸性など）
 - ・可燃性ガス（LPG など）入りスプレー洗剤
 - ・たわし・金属たわし
 - ・硬めのスポンジ、研磨剤入りナイロンたわし
 - ・熱湯
 - ・スチームクリーナー
- たわしやフォークなど先のとがったものでこすらないでください。傷ついたり、割れる原因となります。
- 庫内は必ず清潔に保ってください。故障・やけど・火災の原因となります。
- 庫内に付着した油や食品カス、水分を残したまま加熱しないでください。汚れたまま使用すると、故障して危険な状態になることがあります。

お手入れのしかた (続き)

■ ドア、キャビネット

ふきん（食器用洗剤を溶かした水にひたしたあと、しぼったもの）で汚れを拭き取り、さらに乾いたふきんで水分を拭き取ります。



■ 角皿（付属品）

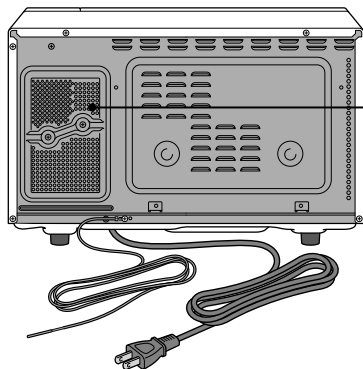
取りはずして食器用洗剤とスポンジで洗います。食洗機は使用しないでください。

■ 庫内、ドアの内側、本体底面

かたくしぼった、ぬれふきんで拭く。

- ・庫内の汚れは、ぬれたふきんですぐ拭き取ってください。
- ・落ちにくい汚れは、ぬれたふきんを汚れの上に置いて 30 分ぐらい汚れをふやかしてから拭きます。
- ・汚れがひどい場合は薄めた台所用洗剤（中性）を付けたふきんで拭き取ります。そのあと、洗剤をぬれたふきんでよく拭き取ってください。
- ・調理後に結露した水分は、冷めてから乾いた布で必ずその都度拭き取ってください。

お願い 周囲のシリコンパッキンや庫内塗装面は傷がつくので、クレンザーなどの研磨剤などは使用しないでください。



■ 吸気口、排気口（背面・側面）

ホコリを拭き取る。
換気できずに、故障の原因となります。

故障かなと思ったら

故障かなと思ったらときは、修理の依頼をされる前に、下記のことをお調べください。

こんなとき	原因	対処方法
動作しない	電源プラグは正しくコンセントに差し込まれていますか？	電源プラグとコンセントの接続を確認してください。
	ドアが開いていませんか？	ドアがきちんと閉まっているかを確認してください。
	ブレーカーが切れていませんか？	ブレーカーを確認してください。使用中にブレーカーが切れる場合は、他の必要のない電気製品をオフにして、ご使用ください。
動作中に「ブーン」といった音や、「カチッ」といった音がする。	加熱をコントロールしているときに発生する音です。 故障ではありません。	—
煙が出たり、においが発生する	庫内・ヒーター・付属品が汚れていませんか？	庫内・ヒーター・付属品のお手入れをしてください。→ 29 ページ
加熱中に火花が出る	電子レンジの加熱で金属容器やアルミホイルなどの金属を使用していませんか？	金属容器や金属は使用できません。電子レンジで使用可能な容器に移し替えたり、金属を取り除いてください。→ 7 ページ
	庫内が汚れていませんか？	庫内のお手入れをしてください。→ 29 ページ
加熱中、加熱後に、庫内やドア内側に水滴が付着したり、水滴が落ちていたりする	食品から出た水蒸気が付着したもので、故障ではありません。	水滴が冷めてから、乾いた布で拭き取ってください。
ディスプレイに Lock と表示されて、操作できない	チャイルドロックが設定されています。	誤動作防止のためのチャイルドロックが設定されています。チャイルドロック中は、ボタンやダイヤルの操作を受け付けません。チャイルドロックを解除してください。→ 27 ページ ※ 電源プラグを抜き差ししても、チャイルドロックは解除されません。
操作音が鳴らない	ミュートが設定されていますか？	ミュート中は、操作音は鳴りません。ミュートを解除してください。→ 28 ページ ※ 電源プラグを抜き差ししても、ミュートは解除されません。

故障かなと思ったら (続き)

こんなとき	原因	対処方法
QUICKメニューの解凍モードで、うまく解凍できない	解凍する食材の形状で、解凍状態にばらつきが発生します。	解凍が足りない場合は、200Wの加熱出力で、様子を見ながら加熱してください。
オープン・グリル加熱中に煙や臭いがする	空焼きは実施しましたか?	空焼きを実施しないと、臭いや煙がでることがあります。 → 12 ページ
	庫内が汚れていませんか?	庫内のお手入れをしてください。 → 29 ページ
	加熱に使ってはいけない容器を使用していますか?	加熱に使える容器のみをご使用ください。→ 7 ページ

保証とアフターサービス

保証期間中は

- 保証期間はお買い上げ日より1年です。保証期間内に故障した場合は、保証規定に従って修理させていただきます。
- 一般家庭用以外（例えば業務用、車両、船舶への搭載）では使用できません。使用された場合の故障・損害は保証できません。

ご転居のときは

- この電子レンジは、電源周波数 50Hz/60Hz 共用です。周波数の異なる地域にご転居されてもそのままお使いいただけます。

長期間ご使用のオープンレンジは定期的な点検をお願いします

- ・ 電源コードが異常に熱い。
- ・ 電源コードに深い傷などがある。
- ・ 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- ・ そのほか異常や故障がある



このような症状が出た、発見したときには、すぐに使用を中止してください。

お客様ご相談窓口 0570-024-389

※IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00～18:00(土・日・祝日を除く)

商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

個人情報のお取り扱いについて

株式会社ラドンナおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には品名・品番をご連絡ください。

memo

memo

製品仕様

品名	Toffy オープンレンジ
品番	K-DR2
外形寸法	約 461 (W)×294 (H)×361 (D) mm
加熱室の有効寸法	約 267 (W)×194 (H)×294 (D) mm
重量	約 13.2kg
電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	920W/1250W
発信周波数	2450MHz
定格高周波出力	500W/650W
電熱装置の 定格消費電力	1000W

区分名	B
電子レンジ機能の 年間消費電力量	62.8kWh/年
オープン機能の 年間消費電力量	10.5kWh/年
年間待機時 消費電力量	0.00kWh
年間消費電力量	73.3kWh/年
電源コード長	約 1.5m
生産国	中国
付属品	角皿 ユーザーズガイド（保証書含む）

- ※ 商品改良のため、本製品の仕様やデザインは予告なく変更されることがあります。
- ※ この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)
- ※ 「Toffy」は(株)ラドンナ、(株)キングジムの登録商標です。
- ※ 年間消費電力量は省エネ法・特定機器「電子レンジ」測定方法による数値です。使用に伴う実際の消費電力とは異なります。区分名も同法に基づいています。